

北海道のエキノコックス症対策（概要）

概要

- 本道におけるエキノコックス症の予防並びにエキノコックス症の患者の発見及び治療のための対策を講ずることにより、道民の健康保持に努めることを対策の目的としている。
- 道民の健康に対する脅威に鑑み、大学や関係機関と協力してエキノコックス症対策を積極的に推進するため、北海道エキノコックス症対策協議会の下に2つの部会を設け、専門的に議論し対策を講じている、

衛生教育・調査研究

- 衛生教育を最重点の事業と位置づけ、市町村は保健所と連携の上、地域住民に対し、エキノコックス症に関する正しい知識の普及啓発を実施
- 道では、道立衛生研究所や北海道大学の研究グループの研究成果を踏まえ、ガイドラインやハンドブックを作成

健康診断

- 患者の早期発見を目的に、市町村は住民を対象に第1次検診を実施し、道は感染の疑いのある者を対象に第2次検診を実施
- 第1次検診：市町村は住民を対象として計画的な実施
- 第2次検診：道が指定する医療機関で検診

媒介動物対策・飲料水対策

- 感染予防対策（動物性廃棄物の適正処理、野犬対策）
- 疫学調査（解剖検査、流行状況の把握）
- 媒介（宿主）動物の処分
- 飲用井戸等の利用状況の把握・水質検査及び施設検査、水道水等の施設整備、飲用井戸等の施設の改善とエキノコックス虫卵除去装置の設置・対策の指導

➤ 北海道エキノコックス症対策協議会
患者調査専門部会

➤ 北海道エキノコックス症対策協議会
媒介動物対策専門部会

エキノコックス症の発生動向、科学的知見、対策の進捗状況等を評価

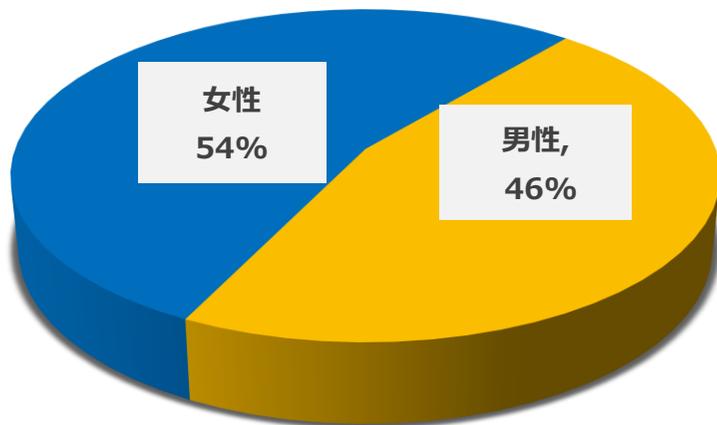


北海道におけるエキノコックス症対策の推進（予防・早期発見・早期治療）

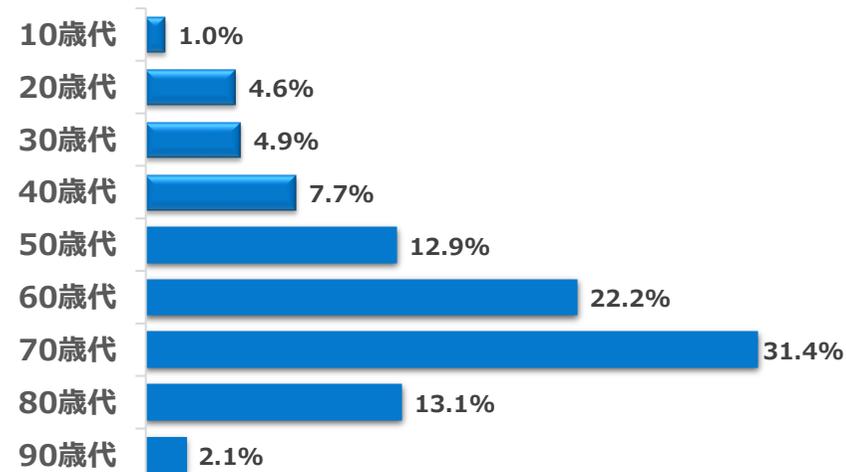
道内のエキノコックス症届出状況① (2006～)

令和5年7月18日
北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

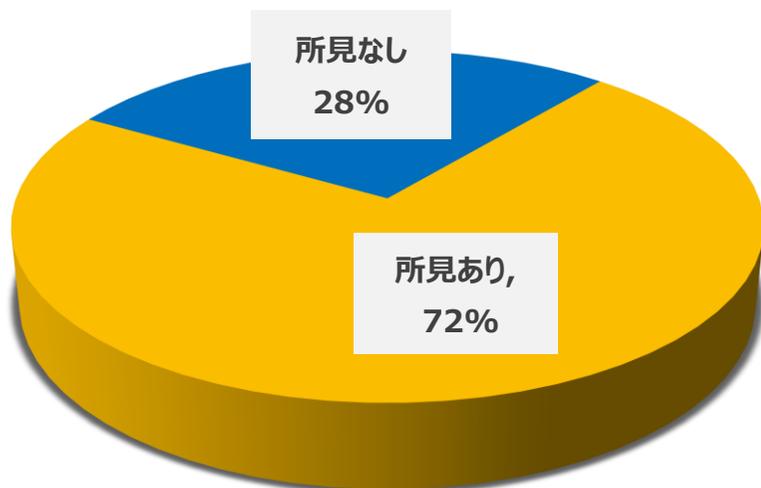
➤ 性別



➤ 年齢（診断時）



➤ 肝臓の画像異常所見



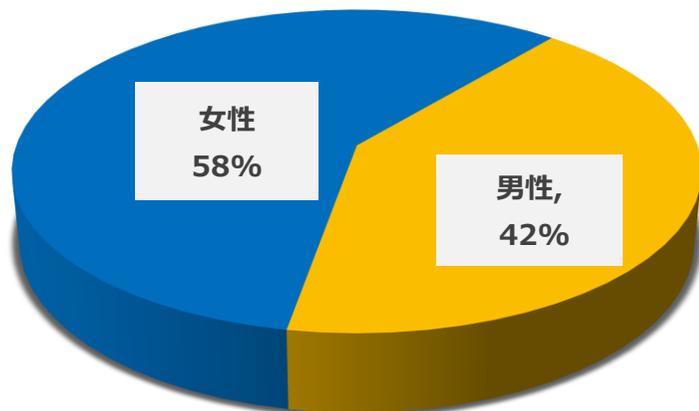
➤ 経口感染（具体的状況）

- 井戸水
- 地下水
- 湧き水・沢水
- 山菜
- 家庭菜園（キツネ徘徊する畑で栽培）
- 野イチゴ
- 家の周囲にキツネが生息
- 野生イタドリ
- キツネと接触後に食事
- 木の実
- 精神遅滞・知的障害により不衛生な内容を摂取したと推察
- 雪を食べていた

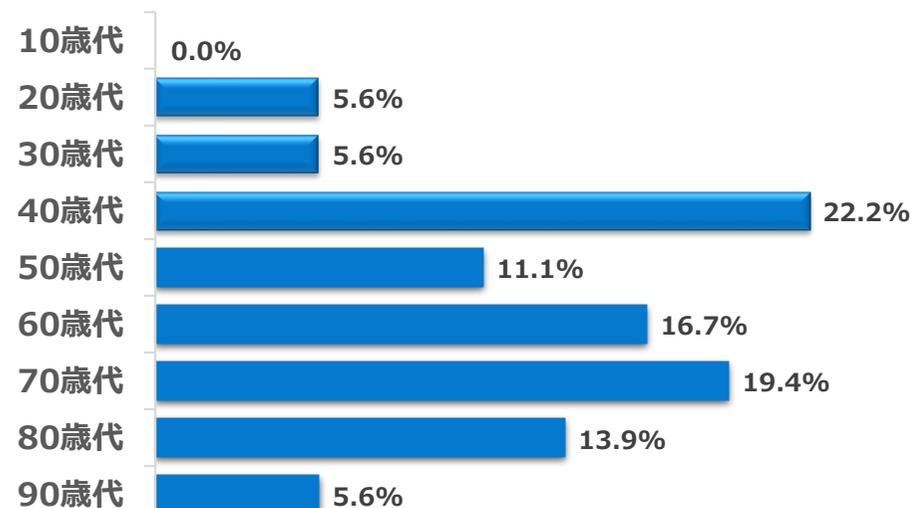
道内のエキノコックス症届出状況②（2022年度）

令和5年7月21日
北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

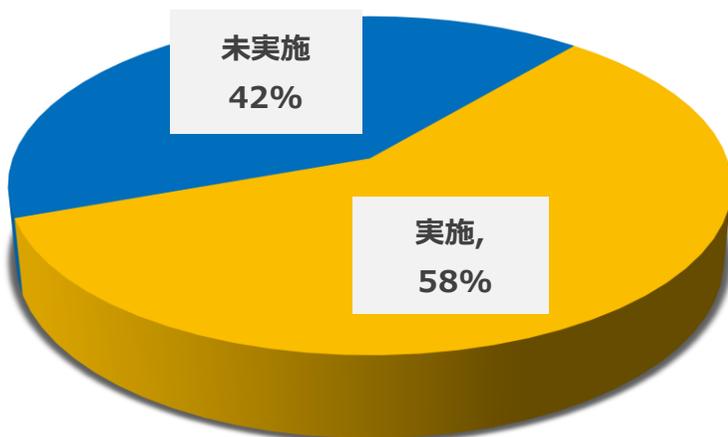
性別



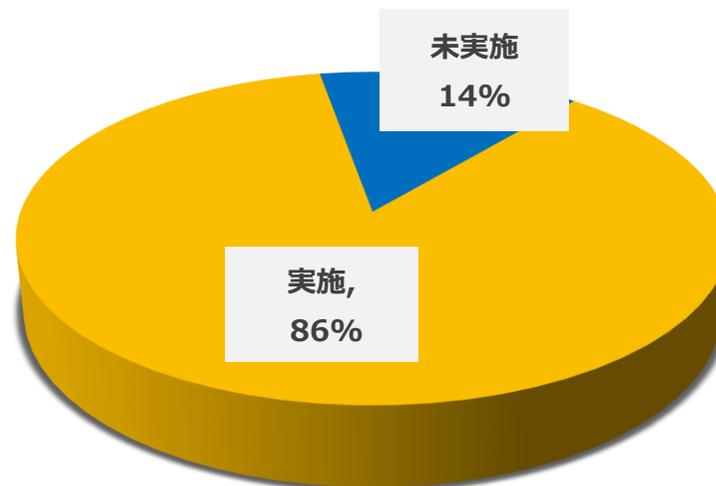
年齢（診断時）



検査診断（ELISA法）



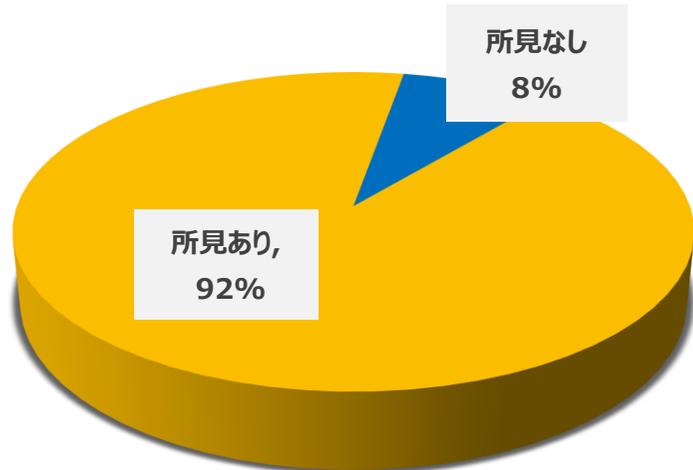
検査診断（WESTERN BLOT法）



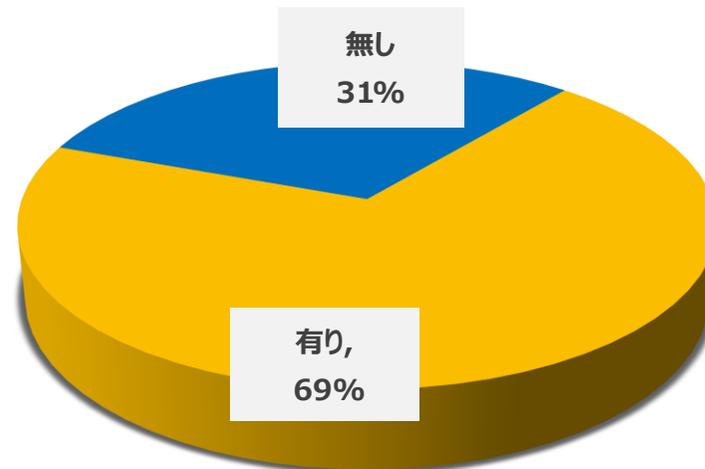
道内のエキノコックス症届出状況③ (2022年度)

令和5年7月21日
北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

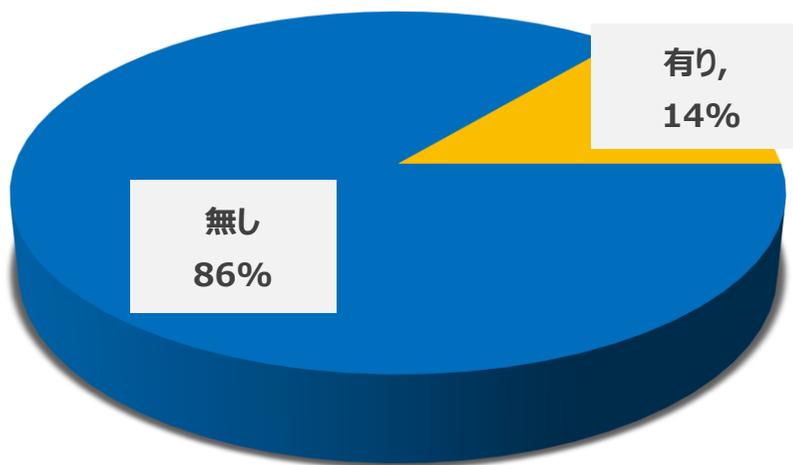
肝臓の画像異常所見



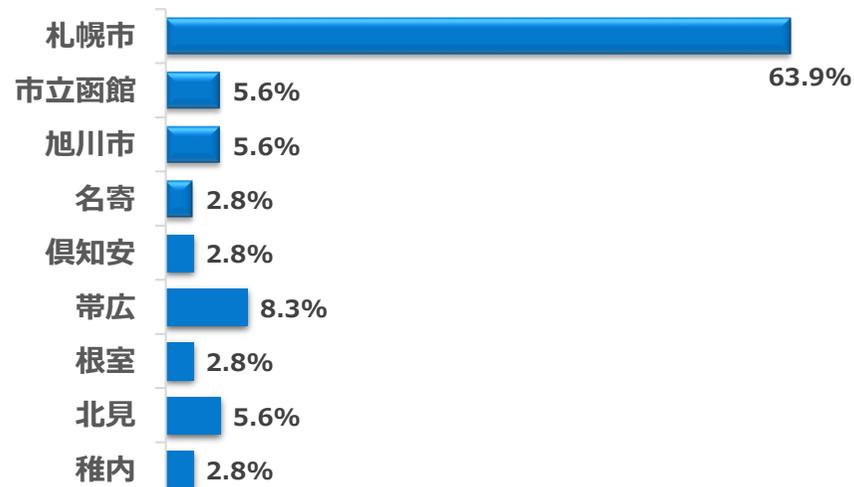
経口感染



肝種大



届出保健所



エキノコックス症に関する普及啓発

－エキノコックス症に関する正しい知識の提供、予防に関する適切な情報提供－

6. 感染予防

エキノコックスが体内に入った直後は検査をしても感染がわからないので、まずは、予防が第一です。エキノコックスに感染しないよう次のことを心がけましょう。

- 1 外から帰ったら必ず手を洗うこと。
- 2 キツネに餌付けをしたり、触ったりしないこと。
- 3 キツネが近寄らないよう、生ゴミ等は適正に処理すること。
- 4 飼い犬が野ネズミを食べないよう、放し飼いにしたり野原や公園で放さないようにすること。また、散歩中に拾い食いをさせないこと。
- 5 山菜や野の果実等は十分に加熱もしくはよく水洗いしてから食べること。
- 6 沢水等のなまの水は飲まないこと。飲む場合は煮沸すること。

エキノコックス症

早期発見と
早期治療が大切です。

エキノコックス症は薬による治療もありますが、根治的な治療は、手術で病巣を切除することです。その場合も、早い時期ほど手術が容易で、完全な治療が可能です。

一般の方に加え、特に、キツネに触ったことのある人や犬の飼い主など、感染するおそれのある人は、各市町村が実施する健康診断（血液検査）を積極的に受診しましょう。

また、この健康診断で感染の疑いがあった人は、道が委託している医療機関で精密検査を受けることができますので、詳しいことは、市町村又は最寄りの保健所にご相談ください。



エキノコックス症の

知識 と 予防



エキノコックス症を予防するために、
正しい知識を身につけましょう。

北海道保健福祉部

北海道
北海道トップ
カテゴリから探す
組織から探す
防災情報
Google 検索 検索

HOME > 保健福祉部 > 感染症対策局感染症対策課 > エキノコックス症について

エキノコックス症について

- ページ内目次
- エキノコックスってなあに？
 - エキノコックスが寄生する動物は？
 - どのように人に感染するの？
 - エキノコックス症ってどんな病気？
 - 自覚症状はありますか？
 - 治療法は？検査はどこでやっているの？
 - どうすれば予防できるの？
 - してはいけないことは？

エキノコックスってなあに？

エキノコックスは寄生虫の1種です。単包性と多包性の2種類があり、北海道のものは、多包性のエキノコックスです。成虫（親虫）と幼虫（子虫）がいますが、成虫は主としてキツネに、幼虫は野ネズミに寄生しています。成虫はたまごをつくりますが、その卵が何らかの機会に人の口に入ると、腸で卵から幼虫となり、主に肝臓に寄生し、エキノコックス症という病気を引き起こします。正しい知識があれば感染を予防することができます。

どうぶつ ちらいかんせんしょう
動物由来感染症

エキノコックス症

かからないための

Q & A

北海道保健福祉部